

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	23	1	基本事務事業名	予防接種	事務事業名	個別接種事業	公的関与	1	シート作成日	令和7年6月5日		
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	河野 貴子	シート作成者名	中野 理恵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策		(4) 精神保健・感染症対策の推進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		予防接種法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	予防接種法に基づく対象年齢で、阿波市に住民票がある方と、定期予防接種により引き起こされた副反応により障害を残すなどの健康被害が生じた人が対象です。										
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	阿波市医師会、徳島県広域化医療機関での実施により、感染症の流行を未然に防止し、健康増進を図ります。健康被害の程度に応じて法律で定められた金額が支給されます。									
	事業の活動内容	今年度	実施期間は通年です。接種費用は予防接種法に基づく接種年齢、接種期間であれば無料です。(インフルエンザ、新型コロナ、高齢者用肺炎球菌ワクチンを除く)接種者数の集計により未接種者の把握ができます。未接種者に対し、電話やハガキ、LINE等で接種勧奨をします。健康被害認定者は現在2名です。										
具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 徳島県医師会、阿波市医師会との契約事務を行います。													
② 麻しん風しん混合、BCG、混合アプタフ、日本脳炎、小児用肺炎球菌、ロフ、水痘、子宮頸がん等の予防接種対象者へ個人通知及び広報、阿波市HP等による接種勧奨を行います。													
③ 高齢者用肺炎球菌ワクチンの対象に個別通知、インフルエンザ予防接種等の広報、ケーブルテレビ、ポスター掲示等による接種勧奨を行います。													
④ 接種後の予防接種台帳への記入とコンピューターへの入力を行います。													
⑤ 健康被害が起こった場合、予防接種によるものか因果関係を各分野の専門家と審議し、認定を受けた対象者からの請求を受付・給付を行います。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
	予防接種率 MRⅡ期	MRⅡ期	接種者数÷接種対象者	%	目標	95	95	95	100				
					実績	90	88						
	個人通知	回数	回数	回	目標	4	4	4	4				
実績					4	4							
受給者数	受給者数	受給者数	人	目標	2	2	2	2					
				実績	2	2							
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金	726 千円		1,099 千円		千円						
		県支出金	9,351 千円		3,922 千円		4,061 千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	1,205 千円		10,113 千円		1,353 千円						
		一般財源	78,623 千円		85,091 千円		65,509 千円						
	計(A)		89,905 千円		100,225 千円		70,923 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.667 人	4,042 千円	0.900 人	5,357 千円	1.000 人	6,157 千円					
		会計年度任用職員職種											
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		93,947 千円		105,582 千円		77,080 千円							

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価		
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	感染症の予防とまん延防止のため、予防接種による感染症の予防が必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	予防接種により感染を防ぎ、医療費の増加を防ぐことができます。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	目標達成を維持できるように未接種者には、接種勧奨を行っています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している	<input type="radio"/> 概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	制度改正の周知広報を徹底し、接種率の向上を図る必要があります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	子どもは病気にかかる、重症化することがあります。予防接種法が制定された当初の予防接種は、罰則付きの義務接種でしたが、現在は努力義務(自主的接種)となっているため、予防接種の必要性を理解してもらい、接種率の向上を図る必要があります。効果的な時期に、広報やケーブルテレビ、LINE等を通じて接種勧奨を実施し、定期接種の時期を逃さないよう対象者に通知を送付しています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	予防接種法は、年々改正されます。それに加え、対象者は各自で計画を立てて医療機関で接種するため、個人通知や広報、ケーブルテレビ、健診、医療機関との連携等あらゆる機会を活用して対象者に情報提供し、接種の必要性を理解してもらい、専門的な問い合わせに対応できるようにしておく必要があります。					各予防接種の情報提供を行い、接種率の向上に努めます。また、予防接種により健康被害認定を受けられた方が、適切な医療が受けられるよう、今後とも事務を円滑に進め継続して実施します。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	23	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	妊産婦・乳幼児相談指導事業	公的関与	4	シート作成日	R7年5月30日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	河野 貴子		シート作成者名	坂東 久美			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託				<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)			1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)			(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和 年 ~ 令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策			(2) 母子保健の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	母子保健法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	妊産婦、新生児、乳幼児、不妊・不育症治療者										
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	妊産婦がより良い産前産後生活を送ることができるようにします。妊娠期から子育て期までを中心に切れ目のない支援を提供することで、健康の保持増進及び養育困難家庭の把握と支援につなげていきます。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 保健師・助産師・管理栄養士による、妊婦と胎児の健康・食事・出産についての指導を行います。													
② 妊産婦の問診と保健指導(異常の早期発見、正しい知識、乳房・乳頭の手入れ、家族計画、精神保健に関することなど)を行います。													
③ 乳幼児の健康状態の観察と保護者への指導(新生児の発育、発達、栄養および乳房管理、清潔面、生活環境づくりなど)を行います。													
④ 支援が必要な家庭に対して、関係機関と連携し、適切なサービスにつなげます。													
⑤ 不妊・不育症治療にかかる経費の一部助成を行います。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
	新生児・乳児訪問率		1回目の訪問数÷家庭訪問対象の乳幼児数		%	目標	100	100	100				
						実績	100						
						目標							
						実績							
						目標							
DO	予算費目	会 計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	4 保健事業費	
	直接事業費			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備考				
		国庫支出金		682 千円	598 千円		千円						
		県支出金		287 千円	889 千円		850 千円						
		地方債		千円	千円		千円						
		その他特定財源		千円	千円		千円						
		一般財源		3,159 千円	2,377 千円		4,198 千円						
	計(A)		4,128 千円	3,864 千円		5,048 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.300 人	1,818 千円	1.100 人	6,548 千円	0.900 人	5,541 千円				
		会計年度任用職員職種											
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		5,946 千円		10,412 千円		10,589 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	妊産婦、乳幼児相談は個人情報に深く関係する事業であるため、市が実施主体になっていることで公平性・公正性を確保する必要があります。妊産婦、乳幼児相談を実施することにより、疾病の予防と健康の保持増進が図れます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	対象者の健康の保持増進、疾病の早期発見・治療につなげることができています。また、保健師・助産師・管理栄養士等の専門職が関わることで様々な不安や悩みを聞き、子育ての孤立化予防ができています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	目標はおおむね達成しています。今後も引き続き関係機構と連携を取りながら、利用者数の増加に努めていく必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	妊産婦・乳幼児相談を実施することで、養育環境や健康状態を把握し、早期に必要な支援につなげることができることから、コスト以上の効果があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	妊娠期から子育て期にある対象者に切れ目のない支援を行うことで、対象者の疑問や不安の解消に努め、養育困難家庭の把握と支援につなげていく必要があります。また、効果的な情報発信をしていく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	多様なニーズにあったサービスが提供できるよう、スタッフのスキルアップを図り、妊産婦、乳幼児相談事業の充実に努めます。					妊娠期から子育て期にある対象者に、切れ目のない包括的な子育て支援を行うことで、対象者の不安解消等に努め、事業の充実や推進に努めます。併せて、積極的な情報発信を行います。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	23	—	3	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	乳幼児健診・股関節脱臼検診事業	公的関与	1	シート作成日	令和7年6月12日		
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	河野 貴子		シート作成者名	岡田 悠里亜			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
			主要施策		(2) 母子保健の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		母子保健法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		乳児、1歳6か月児、2歳児、3歳児を対象に行っています。										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	乳幼児に対する健康診査を実施し、乳幼児の発育・発達を確認し保護者に対して相談を行い、乳幼児の健康保持・増進を図ります。乳児(主に2～5か月児)に対して、専門医による股関節脱臼検診を行い、異常の早期発見・早期治療に努めます。										
			今年度	実施体制の見直しを行い、健康診査の充実を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 身体計測、内科診察、歯科診察、保健・栄養・歯科相談を行います。													
	② 1歳6か月児健診、3歳児健診では言語聴覚士による聴覚検査及びことばの相談を行います。													
	③ 1歳6か月児健診、2歳児健診、3歳児健診では希望者にフッ素塗布を行います。													
	④ 専門医による股関節脱臼検診では、超音波検査により、異常の早期発見・早期治療に努めます。													
	⑤													
数値目標(事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
	①乳児健診受診率	②股関節脱臼検診受診率	受診者数÷対象者数	%	目標	①98	②95	①98	②95	①98	②95			
					実績	①92.6	②89.9	①98.7	②97.2					
	③1歳6か月児健診受診率	④2歳児健診受診率	受診者数÷対象者数	%	目標		100		100		100			
					実績	③98.4	④94.8	③94.4	④93.6					
	⑤3歳児健診受診率		受診者数÷対象者数	%	目標		100		100		100			
実績						96.1		98.8						
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	4 保健事業費	
	直接事業費			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	1,168 千円								
		県支出金	128	千円	136 千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	5,097	千円	4,569 千円	5,030 千円								
	計(A)	5,225	千円	4,705 千円	6,198 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	3,400 人	20,603 千円	2,000 人	11,905 千円	2,100 人	12,929 千円						
		会計年度任用職員職種	看護師(健康推進課)		看護師(健康推進課)		看護師(健康推進課)							
		会計年度任用職員工数・経費	1,000 人	2,137 千円	1,000 人	2,707 千円	1,000 人	2,998 千円						
	全体事業費(A+B)			27,965 千円	19,317 千円	22,125 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	乳幼児健診における内科・歯科診察や股関節脱臼検診における超音波検査により、異常の早期発見・早期治療に繋がることができています。また、保健・栄養・歯科相談の実施により、保護者の不安軽減等にも努めており、必要性は高いと言えます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	乳幼児健診から健診を有効に行うことで、早期に必要な対応を行うことができます。また、疾病の早期発見、早期治療により、医療費削減につながってきます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	健診未受診者に対しては、保健師が電話連絡を行い、健診の受診勧奨や家庭訪問等を行い、個別フォローをしています。今後も継続して健診の受診勧奨や健診未受診者対策を行っていきます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	健診内容や対象人数に合わせて、随時健診体制やスタッフ数の見直しを行っており、効率的に健診を展開できるよう努めています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	受診率向上のために、未受診者を把握し、継続した受診勧奨と指導を図る必要があります。また、健診を効果的に実施するために健診体制の調整を図ります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	未受診者に対し、受診勧奨の電話連絡、家庭訪問を実施します。また、健診内容の見直しを行うことで、健診事業の充実に努めます。					積極的な情報発信に努め、受診率向上につなげます。未受診者に対しては、健診の必要性について理解が得られるように働きかけを行い、受診につなげます。また、専門医の確保により、異常の早期発見、早期治療に努めます。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	23	—	4	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	妊婦・産婦・乳児健診委託事業	公的関与	4	シート作成日	令和7年6月4日	
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	河野 貴子		シート作成者名	西岡 亜耶		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし
			主要施策		(2) 母子保健の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	母子保健法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		妊婦・産婦・乳児を対象としています。									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	妊婦・産婦・乳児に対する一般健康診査、保健・栄養指導、メンタルケアを行うことにより、疾病の予防・心身の健康の保持増進を図ります。また、疾病等の早期発見により適切な医療や早期介入につなげます。								
			今年度	妊婦健診を14回、産婦健診・乳児健診を各2回実施し、妊婦・産婦・乳児の健康管理を図ります。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 里帰り等で、県外で妊婦一般健康診査・産婦健康診査を受診された方に費用の一部を助成します。												
	② 妊婦・産婦・乳児に対し、県内の医療機関での健康診査受診費用の一部を助成します												
	③ 妊婦一般健康診査・産婦健康診査・乳児一般健康診査受診後、医療機関と情報共有し、必要に応じて保健・栄養指導等の支援を行います。												
	④ 産婦健康診査結果により、産後鬱や虐待等の予防を目的に、対象者への早期発見・早期介入を行い、心身の健康管理を図ります。												
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標			
	妊婦一般健康診査受診率		延べ受診者数÷受診票交付枚数		%	目標	80	80	80				
						実績	74.6	79.9					
	産婦健康診査受診率		延べ受診者数÷受診票交付枚数		%	目標	80	80	80				
						実績	56	94.2					
	乳児一般健康診査受診率		延べ受診者数÷受診票交付枚数		%	目標	90	70	70				
					実績	63.9	64						
DO	予算費目	会 計		款		項		目					
	直接事業費			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考						
		国庫支出金		340 千円	1,105 千円	1,866 千円	妊婦一般健康診査受診率、産婦健康診査、乳児一般健康診査受診率は、転出や里帰り出産等の関係で、受診券が利用できないことがあるため、受診率は100%にはならない。						
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		15,475 千円	14,652 千円	18,259 千円							
	計(A)		15,815 千円	15,757 千円	20,125 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人 606 千円	0.100 人 595 千円	0.400 人 2,463 千円							
		会計年度任用職員職種											
会計年度任用職員工数・経費		人 0 千円	人 0 千円	人 0 千円									
全体事業費(A+B)		16,421 千円		16,352 千円		22,588 千円							

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	健康診査実施により、疾病の予防と健康の保持増進、対象者への早期介入が図れます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	妊婦・産婦、乳児の健康支援や経済的な支援が図れます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	対象者へ各健康診査の受診を促し、受診後の心身のケアや保健・栄養指導等の支援の充実を図る必要があります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。		<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> あまり上がっていない								
3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。		<input type="radio"/> 概ね達成している	<input type="radio"/> 概ね達成している								
4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	妊婦・産婦・乳児の健康診査の受診を補助することで、健康状態の把握や、疾病等の早期発見により、医療費の削減や妊婦・幼児の健康の維持増進が図れます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	対象者に健診の必要性を理解してもらうことで受診につながります。要指導者に対しては、効率的・効果的な保健・栄養指導やメンタル支援等をタイムリーに行う必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	要指導者に対して、電話連絡、家庭訪問等の機会を通して支援を行います。また、こども家庭センターと情報共有し、子育て包括支援センターの利用につながることで包括的な継続支援を行います。					各健康診査の結果をもとに、母子の疾病予防・健康保持、増進のため、早期に適切な支援につなげ、継続した支援を行います。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	23	5	基本事務事業名	健康増進事業	事務事業名	各種検診等事業	公的関与	1	シート作成日	令和7年6月3日	
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	河野 貴子	シート作成者名	森川 侑香			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	令和 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(3) 健康診査・保健指導等の充実		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	健康増進法及び新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(国の定めたがん検診無料検診の年齢の方)を対象にしています。									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	疾病の早期発見・早期治療を推進し、市民の疾病予防や健康維持を目的としています。								
	事業の活動内容	今年度	7~2月は市内医療機関での検診、7~12月は集団・巡回の各種がん検診を行い、検診対象者(肝炎・歯周疾患・乳がん・子宮頸がん)には通知します。									
具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 検診のお知らせを全戸配布しています。												
② 検診希望者の申込受付をし、受診券と検診票を送付しています。												
③ 精密検査が必要な方へ、訪問や通知で受診勧奨を行っております。												
④ がん検診推進事業対象者へクーポン券の送付を行っております。												
⑤ 健診結果に応じた情報提供を行っております。												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
	健康診査受診者数 フレッシュ健診・基本検診	受診者数		目標	↑	↑	↑					
					実績	受診者数28名	33					
	がん検診受診者率(単年度) 胃・肺・大腸・乳・子宮がん	受診者数÷対象者数		目標	↑	↑	↑					
					実績	6.4	6.17					
	がん検診精密検査受診者率 (単年度)胃・肺・大腸・乳・子宮がん	受診者数÷対象者数		目標	↑	↑	↑					
					実績	70.5	81					
	予算費目	会計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4
DO	直接事業費	令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備考				
		国庫支出金	154 千円	293 千円	130 千円							
		県支出金	1,219 千円	1,047 千円	1,474 千円							
		地方債	千円	千円	千円							
		その他特定財源	998 千円	947 千円	900 千円							
		一般財源	20,600 千円	19,285 千円	24,918 千円							
		計(A)	22,971 千円	21,572 千円	27,422 千円							
人件費(B)	正職員工数・経費	3.062 人	18,555 千円	3.000 人	17,858 千円	3.000 人	18,470 千円					
	会計年度任用職員職種	管理栄養士										
	会計年度任用職員工数・経費	0.100 人	214 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		41,740 千円		39,430 千円		45,892 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	検診による早期発見、早期治療が必要です。引いては、医療費の削減にもつながります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	今後も検診の周知方法や実施方法を検討し、受診率向上を図っていきます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	コロナウイルス感染症流行以降、集団検診については、人数制限がある状況です。受診率が伸びている検診もありますが、全体的には、横ばいとなっています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	検診体制につきましては、市民のニーズを確認しながら、方法を検討し、効率性を図っていく必要があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	各種検診で、受診率の向上が課題です。若い世代から健康に関心を持ち、健康維持に努めてもらうことが大切です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	市民の健康意識の向上を図るため、検診の必要性や有効性について普及啓発を図ることで、受診率の向上を目指します。					市民の健康意識の向上や検診の利便性を図りながら、受診率向上に努め、疾病の早期発見・早期治療につなげ、医療費の削減に努めます。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	23	6	基本事務事業名	健康増進事業	事務事業名	ヘルスマイト事業	公的関与	1	シート作成日	令和7年6月2日	
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	河野 貴子	シート作成者名	久家 優希			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(1) 保健・医療の充実			<input type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年
		主要施策	(1) 市民主体の健康づくり活動の促進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市内に住民票のあるおおむね40歳以上の者、及び養成講座修了者を対象者とする。									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	食生活改善推進員として生活習慣病予防活動が自主的に行えるようにする。								
			今年度	肥満の改善や生活習慣病予防を目標とし学習を行い、まずは自分の健康は自分で守るという意識を持ち、家庭や地域に広げていけるように活動を行う。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 生活習慣病予防のために必要な知識を学習する。											
	② 食事バランスガイドを活用し、食育の推進を図る。											
	③ 調理実習を行い、普段の食生活を見直す機会を作り、家庭や地域へ普及啓発活動を行う。											
	④ 健康づくりのための3指針(食生活・運動・休養)の普及啓発活動を行う。											
	⑤ 食生活改善推進員として、市民が主体になる健康作り活動への支援を行う。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標			
	健康についての意識・知識・保健行動の変化	教室への参加人数			目標	200	200	200				
						実績	105	152				
	啓発・普及活動	地域住民への普及人数			目標	2000	3800	5100				
						実績	2961	5073				
					目標							
				実績								
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考		
		令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算						
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円					
		県支出金	28 千円		29 千円		182 千円					
		地方債	千円		千円		千円					
		その他特定財源	千円		千円		千円					
		一般財源	115 千円		155 千円		91 千円					
		計(A)	143 千円		184 千円		273 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400 人	2,424 千円	0.400 人	2,381 千円	0.400 人	2,463 千円				
		会計年度任用職員職種										
	会計年度任用職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
	全体事業費(A+B)	2,567 千円		2,565 千円		2,736 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	生活習慣病の予防や食育の推進のためには、食生活改善推進員の必要性があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	住民自身が健康に関する知識を習得し、その知識等を食生活改善推進員として、自分の身近な地域に広めることで健康づくりの推進に繋がっています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	食生活改善推進員として家庭や地域で普及・啓発を行っています。また、食育に関するイベントにも参加することで幅広い年齢層に広く啓発することができています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	食生活改善を推進するためには、地域に密着した活動を自主的にまた積極的に行っていく必要がありますが、会員数の減少もあるため、新たな会員の育成に努めるとともに効率的な食育推進の方法を検討します。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	会員数の減少や高齢化により、普及啓発活動を行う者に偏りがでてきていることが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	阿波市の健康づくりの柱となるために、阿波市の実態に沿った活動目標の明確化、活動手法の充実などを行い、食生活改善推進員が自主的に活動できるような環境づくりをしていかなければならない。					会員一人一人が積極的に地域での活動が行え、市民の健康増進につながるような支援に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	23	7	基本事務事業名	精神保健事業		事務事業名	自殺予防事業		公的関与	1	シート作成日	令和7年6月12日		
	部局名	健康福祉部			課名	健康推進課		主務課長名	河野 貴子		シート作成者名	岡田 悠里亜			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4) 精神保健・感染症対策の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	自殺対策基本法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民等を対象として啓発活動などを行っています。											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	市民等の自殺予防に対する正しい理解や意識の向上を図り、自殺者の減少に努めます。											
			今年度	若年層に自殺予防に関する正しい知識の普及や理解が深まるように努めます。											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 妊娠届や乳幼児健診、集団検診時等の集団の場で、自殺予防に関するパンフレット等の配布を行い、正しい知識の普及を行います。														
	② 高校生を対象に、命の大切さやSOSの出し方について講話を行い、自殺予防につなげます。														
	③ ゲートキーパー等の研修会を行うことで、地域での自殺予防活動につなげます。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
	市民の自殺対策に対する意識の向上		普及啓発		人	目標	2000	2300	2600						
						実績	2000	2300							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	4 保健事業費		
			令和	5	年度決算	令和	6	年度決算	令和	7	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金		58	千円		66	千円		87	千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源		261	千円		268	千円		288	千円				
		計(A)		319	千円		334	千円		375	千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.125	人	757	千円	0.125	人	744	千円	0.125	人	770	千円	
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		
全体事業費(A+B)				1,076	千円			1,078	千円			1,145	千円		

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	少ない	大きい	今後、自殺者を出ることがないように、自殺予防に対する意識を高め、正しい知識の普及を行うことは必要です。	少ない	大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	少ない	大きい	今後、自殺者を出ることがないように、自殺予防に対する意識を高め、正しい知識の普及を行うことは必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	ない	ある		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	いる	いない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	いえない	いえる	自殺者の現状を常に見極めながら、アプローチの方法や年代等を見直していく必要があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	いえない	いえる		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	する	しない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	できない	できる		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	目標に比べて劣っている		継続して実施することで、自殺者の増加を防ぐことにつなげます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	あまり上がっていない			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	概ね達成している			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	十分達成している			<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	高い	適当	各種事業を十分に活用し、関係機関との連携を図りながら、効率的な普及啓発に努めます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	できる	できない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	市民全体に対し、自殺予防対策に関する普及啓発活動を継続していけるように、あらゆる機会をとらえ、普及啓発活動に努める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	様々な機会において啓発活動を行い、自殺予防に対する正しい知識の普及・啓発を行います。また、関係機関との連携を図ります。					関係機関と連携を図りながら、今後も様々な場面において自殺予防に対する普及啓発活動に努めます。							
委員会指摘事項													